— AUS (アルテミス・ユーザ・サポート) 便り 2015/07/27号 —

ここで紹介するニュースは、ほとんどの場合、日頃からOS・アプリケーション・アンチウイルスのデータベース等を常に最新の状態に保つこと、併せて、UTM導入等によるネットワーク全体の防御を行うことで対策できます。

# ●バナー広告等からFlash Playerの脆弱性を突く攻撃発生…東京都 職員のPCがマルウェア感染

http://www.sankei.com/affairs/news/150722/afr1507220004-n1.htmlhttp://www.sankei.com/affairs/news/150722/afr1507220005-n1.html



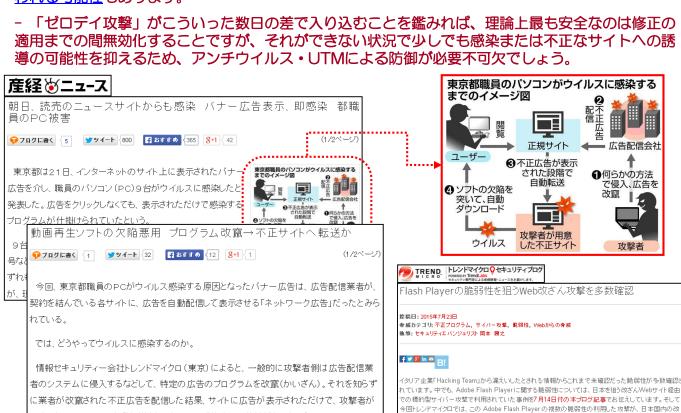
#### このニュースをザックリ言うと・・・

用意した不正サイトに自動転送され、ウイルス感染する可能性があるという。

- 7月21日(日本時間・以下同様)、東京都は、職員のPC9台が不正な広告を介してマルウェアに 感染したことを発表しました。
- 問題となった広告は、Flash Playerの脆弱性を悪用し、Webサイト上に表示されるだけでPCに感染する仕組みになっており、大手新聞社サイトに配信されていた他、厚生労働省の外郭団体「安全衛生技術試験協会」のサイトが改ざんされてマルウェアが置かれていたとのことです。
- 感染したPC9台は外部との不正な通信を行っており、うち4台において、内規に反して約2,700人分の住所・口座番号などの個人情報が保存されていたとされていますが、流出したかについては不明のようです。

#### AUS便りからの所感等

- Flash Playerの修正版がリリースされたのは7月9日、一方感染が発覚したのは14日で、修正版を適用する前のテストを行っていたタイミングで感染が発生したとされています。
- トレンドマイクロ社によれば、7月13日~22日の間にFlash Playerの脆弱性を攻撃するマルウェアがWebサイト上に配置されるケースが25件あり、日本人ユーザを狙った同種の攻撃が引き続き行われる可能性もあります。



『んされたWebサイト経由で維続して行われている事を確認しました

## — AUS (アルテミス・ユーザ・サポート) 便り 2015/07/27号 —

### ●Windows定例アップデート直後に緊急パッチリリース

http://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20150721-ms.html https://technet.microsoft.com/ja-JP/library/security/MS15-078



#### このニュースをザックリ言うと・・・

- 7月21日(日本時間)、マイクロソフト社が定例外の「緊急」セキュリティ情報「MS15-078」を発表し、修正パッチをリリースしました。
- 修正された脆弱性はWindowsにおけるフォントの処理機能に存在し、不正なフォントが埋め込まれたWebページやOffice文書等の読み込みにより、PCがマルウェアに感染する等の可能性があります。
- 今回リリースされた修正パッチはWindows Vista以降およびWindows Server 2008以降に対するもので、 15日をもってサポートが終了したWindows Server 2003(以下Win2003)に対してはパッチがリリース されていません。

PA Better Life 情報処理推進機構

#### AUS便りからの所感等

- Windows XPが2014年4月にサポート終了した後、Internet Explorer (IE) の重大な脆弱点が修正され、XP上のIEについてもパッチがリリースされたことがありましたが、あくまで特例であり、今回についても同様の対応がとられることは期待できません。
- マイクロソフト社のページではパッチを適用しない 場合の回避策も掲載されていますが、手順を誤ると OSが正常に動作しなくなる可能性もあるため、実行に あたっては十分に注意が必要です。

Microsoft Windows の脆弱性対策について(CVE-2015-2426)

最終更新日:2015年7月21日

※)認記すべき情報がある場合には、その都度このページを更新する予定です。

「概要

2015年7月21日(日本時間)に Microsoft 製品に関する絶弱性 (CVE-2015-2426) の修正プログラムが 1 件公表されています。

Microsoft Windows にリモートからコードが実行される絶弱性が存在します。この絶弱性が悪用された場合、アプリケーションプログラムが 異常終了したり、攻撃者によってパンコンを制御される可能性があります。

Microsoft 社はず悪用コードが作成されて攻撃者が安定的に能弱性を悪用する可能性がある」と公表しており、攻撃が行われた場合の影響

- サポートが終了したOS上でのWebやOffice文書等の閲覧を避けること、アンチウイルス・UTMの使用、そしてそれでもマルウェアに感染してしまうことを想定した様々な防御策が欠かせません。

## ●DDoS攻撃による国内初の逮捕者

http://www3.nhk.or.jp/news/html/20150724/k10010164501000.html http://mainichi.jp/select/news/20150724k0000e040241000c.html



### このニュースをザックリ言うと・・・

- 7月24日(日本時間)、警視庁サイバー犯罪対策課は、2月にWebサーバに対してDDoS攻撃を行ったことによる電子計算機損壊等業務妨害容疑で、ベトナム人留学生を逮捕したと発表しました。
- 発表によれば、犯人は今月1日午後から同3日末明にかけて東京都中央区の携帯電話用品販売会社のサーバに 1,000万回以上のアクセスを行うDDoS攻撃を仕掛け、サーバに通常の30倍の負荷をかけ、一時的にサイト を閉鎖に追い込むなど業務を妨害したとされています。 \_\_\_\_\_\_\_\_

### AUS便りからの所感等

- DDoS攻撃は、6月にもネットバンキングサイトに対して発生する等の事例が発表されています。
- Webサイトの閲覧によるもののみならず、メールサーバに対し大量のメールを送りつける、もしくはより高度な手段による攻撃もあり、サーバソフトウェアあるいはTCP/IPプロトコルの弱点を突いた、闇雲に負荷をかけない攻撃も存在します。
- -自社ネットワークに公開サーバを設置している場合は、DDoS対策に特化した機器の導入またはUTMのDDoS対策機能の利用、レンタルサーバ・VPS上で公開しているサーバについては、CloudFlare等DDoS対策機能を提供するCDN (コンテンツデリバリネットワーク)の導入を検討することも良いでしょう。

#### NHK NEWSWEB

大量データ送る「DDoS攻撃」か 全国初の逮捕

7月24日 13時51分

東京にあるスマートフォンのアクセサリーの販売会社のサーバーに、大量のデータを送りつける「DDoS攻撃」というサイバー攻撃を行い、業務を妨害したとして、ベトナム人の留学生が警視庁に 逮捕されました。

「DDoS攻撃」をしたとして逮捕されるのは、全国で初めてだということです。

連捕されたのは、東京・豊島区のベトナム人留学生、グエン・ゴック・トアン・アン(21)容疑者です。 警視庁の調べによりますと、グエン容疑者はことし2月、東京・中央区にあるスマートフォン用の ケースの販売会社のサーバーに大量のデータを送りつける、「DDoS攻撃」というサイバー攻撃を 行って、業務を妨害した疑いが持たれています。「DDoS攻撃」をしたとして逮捕されるのは、全国 で初めてだということです。

### е-Words

DDoS攻撃(分散DoS攻撃)【 Distributed Denial of Service attack 】:

DDoS攻撃とは、複数のネットワークに分散する大量のコンピュータが一斉に特定のネットワークやコンピュータへ接続要求を送出し、通信容量をあふれさせて機能を停止させてしまう攻撃。